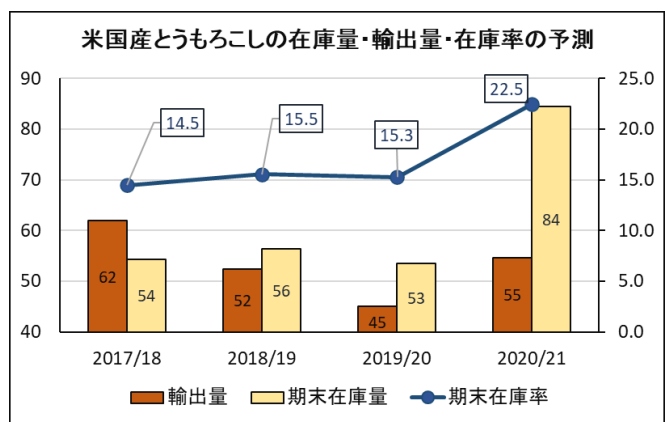
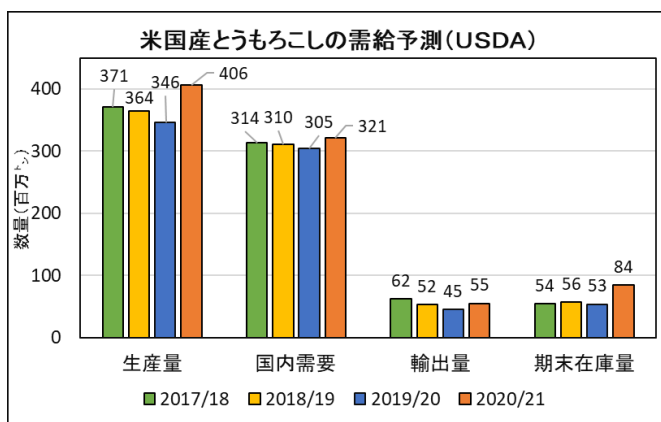


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和2年6月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2020/21（令和2年9月～3年8月）年度の需給予測

【生産量】	4億0,629万ト	(前月同予測)
【単収】	11.20 ト/ha	(前月同予測)
	(178.5 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億2,133万ト	(前月同予測)
【輸出量】	5,461万ト	(前月同予測)
【期末在庫】	8,441万ト	(前年同月比：+13万ト)
【期末在庫率】	22.5%	(前年同月比：+0.03%)
		(世界の期末在庫率 29.0%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

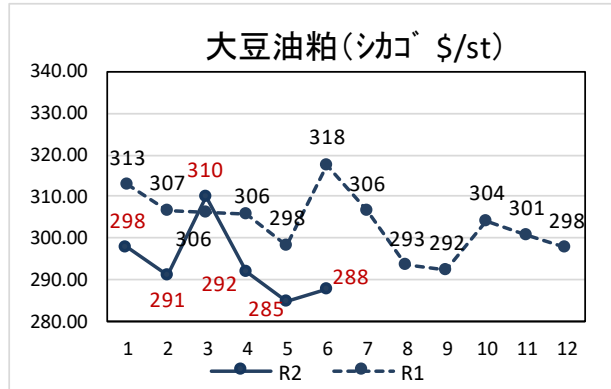
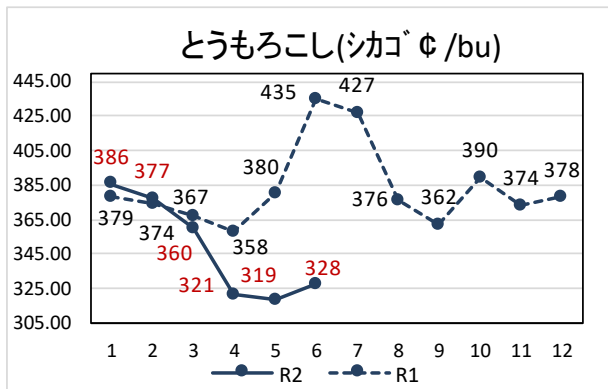
区分/月平均	2月	3月	4月	5月	6月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	377.5	359.9	320.9	318.7	327.9	↑
大豆油粕 (ドル/ト)	290.9	309.8	292.0	284.9	287.5	↑
為替相場 (円/ドル)	109.5	108.0	108.6	107.3	107.9	↑
プレート (ドル/ト)	48.4	48.4	41.9	38.3	39.9	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R2.6.12)までの平均値

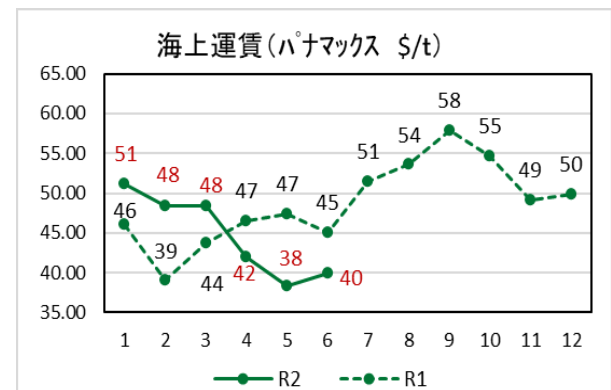
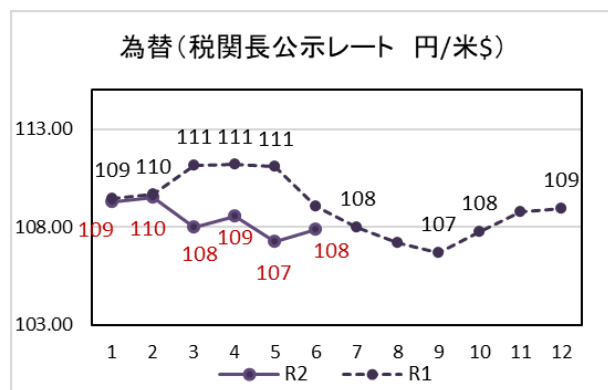
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、プレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

